

取扱説明書 ゴム製排水ジョイント

このたびは当社ゴム製排水ジョイント（以下製品）をご購入いただきまして、誠にありがとうございます。

お求めの製品を正しく安全にご利用いただくため、ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読みいただきますようお願いいたします。

当説明書は下記製品の共通取扱説明書です。ご購入の製品をご確認ください。

□ドレネックス □フレキシドレイン □ハウストレイン □ハウストレインF

この取扱説明書は、工事完了後保守点検管理ご担当者に必ずお渡しください。なお、当社製品に関するお取扱いのご質問・ご相談などがございましたら、下記事業所までお問合せください。

◇当取扱説明書は、予告なく内容を変更する事がありますので、あらかじめご了承ください。最新版は TOZEN ホームページをご参照ください。

株式会社 TOZEN

東日本事業所：TEL 050-3538-2091(代) FAX 050-3538-2094

西日本事業所：TEL 06-6578-0310(代) FAX 06-6578-0312

URL：http://www.tozen.co.jp Email：sales@tc.tozen.com

3 施工上の注意事項

1) 使用中の継手の変位した際、ゴム本体部に周囲の構造部、機器（特に鋭利な角）が触れるなど、損傷の危険がないよう継手取付部周辺のスペースの確保にご注意ください。

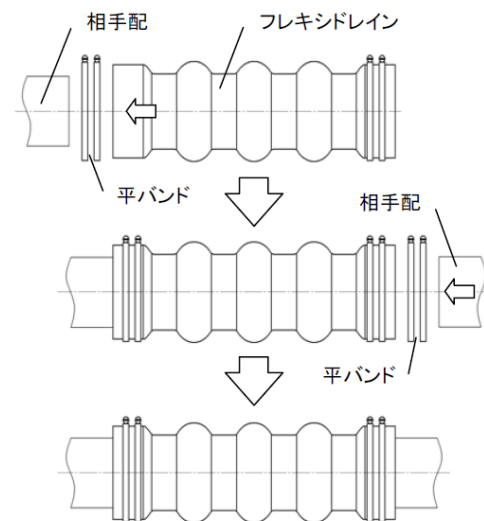
2) 継手を配管に接続する際、無用な外力（圧縮、引張り、ねじれなど）が加わらないよう寸法および心出しを正確に行ってください。

3) 溶接・溶断の熱が伝わる場合には、製品を外す処置をしてください。

4) 製品と相手配管の取付け
相手配管に製品の端部受口の奥に突当るまで右図の要領で片側の配管から順次差込みます。差込み寸法は、納入図面の寸法表“ℓ”寸法を参照願います。

※両端の相手配管を施行後に当製品を接続することは出来ませんのでご注意願います。

5) 平バンドの締付け
平バンドの締付トルク値の設定はしておりませんが、ソケットドライバ等で弛みがない程度に締付け、流体の漏れがないことをご確認願います。



4 保守点検について

各点検において異常が認められた場合は、下表を参考に処置対策を行なってください。

該当部	異常現象	原因	対策	処置
接合部	接続部から漏れがある	1) バンドの緩み 2) 許容変位量を超えている 3) 固定の不備	1) 増し締め 2) 配管修正 3) 固定修正	漏れが止まらない時は交換する
本体外面	本体部から漏れている	破損	—	交換する
	ゴムに傷、亀裂、クラックなどが生じている	ゴムが劣化して硬くなっている	—	

1 使用上の注意事項

製品は下記の用途には使用できませんのでご注意ください。これらの事項が守られず、製品に異常を来とし、事故などが発生した場合、その責を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 1) 製品は、生活排水には問題ありませんが、鉱油などの油類にはご使用になれません。
- 2) ご使用前に製品の損傷の有無をご確認ください。特に差込口やゴム本体に損傷がある場合は、使用しないでください。
- 3) 油脂・有機溶剤（シンナー・トルエンなど）・酸・アルカリなどが付着しないように注意してください。万一付着した場合は速やかに拭き取ってください。
- 4) 製品の使用範囲・許容変位量などについては、当社製品総合カタログをご参照ください。
- 5) 屋外配管によるゴムの変色については品質的に問題ありませんが、防止を考慮される場合はカバーなどの取付けをお薦めします。

2 保管上の注意事項

- 1) 運搬中・保管中、製品に損傷を与えないよう充分にご注意ください。また、損傷などがある場合は使用しないでください。
- 2) 長期間保管する場合、暗室などに保管し直射日光を避けてください。
- 3) 温度40℃以上および過度の湿度、水分のある場所に長期間放置しないでください。
- 4) 製品に火気が当たらぬよう充分にご注意ください。
- 5) 製品に荷重をかけないようにご注意ください。